

～強くあれ～

平成28年度 3年B組

BE STRONG!

長月 / 26

学級通信 60号

カウントダウンスタート!

今日学校へ来て、黒板に貼ってある紙に気付きましたか？数字が書いてある紙が貼ってありました。今日の数字は「100」です。2学期の始業式に少しだけ話をしましたが、これはみんながあと何日学校へ来るかを表わしている、「義務教育出校日数」をカウントダウンしている紙です。

今日を入れてみんなはあと100日学校へ来たら、みんなは卒業します。小学校1年生から始まった義務教育を終えて、新しい世界へと旅立っていきます。この数字を「もうこれだけか」と思うのか、「まだまだあるなあ」と思うかはそれぞれですが、1年の出校日数がだいたい200日くらいなので、それを9年間過すと、約1800日です。そのうち残りが100日なので、義務教育9年間で100%とすると、残りは約5%ということになります。そう考えると、あまり多くはないのかなと思います。

義務教育は自分が住んでいる近くの学校へ通います。ただ同じ地域に住んでいるというだけで、興味や関心、能力も違う人たちが集まってくるのが小中学校です。中学より先は、自分の好きなことだったり、もっている力だったり、似ている人が集まってくる集団に属することになります。きっと今よりもっと自分の考えに近い人たちに出会えて友達もできると思うけれど、その逆で、いろんな考えや自分と違う価値観の人と関われるのは、中学までなんじゃないかな、と思います。せっかくいろんな偶然が重なって、義務教育の最後の1年を過ごすことになった仲間たちなので、残りの100日間も気持ちよく過ごしていきたいですね。放課にみんなを見ていると、数学や英語で教え合っている姿をよく見ます。得意なことを人に教えたり一緒に考えたりすることも、中学生の今だからやりやすいことだと思います。どんどん周りの人に関わっていきましょう。

ちなみにカウントダウンカレンダーの余白には、偉人さんが言ったと言われている名言などを先生好みで選んで載せています。1日に1度くらいは見てください。そして残り日数が38になったところからはみんなに書いてもらいます。みんなには名言ではなく、クラスのみんなへのメッセージを書いてもらう予定なので、今から考えておいてくださいね。

